

流域治水アンバサダーと作る！マイ・タイムライン講習会を実施しました ～全国初の貯留機能保全区域を指定した田原本町で開催～

R6.9.22

大和川河川事務所は、奈良県と田原本町の共催により、昭和57年8月洪水などで浸水被害が発生している田原本町にお住まいの住民を対象に、マイ・タイムライン講習会を開催しました。講師には流域治水アンバサダーの澤麻美氏（気象予報士）をお招きし、マイ・タイムライン作成方法の説明や最近の気象災害や情報の活用方法を講演していただきました。

【開催概要】

- 日時：令和6年9月22日(日) 10：00～12：00
- 場所：田原本町社会福祉協議会大ホール
- 参加者：53名（田原本町住民）

【実施内容】

- 情報提供：水害への備え（奈良県河川整備課）
- 講演：最近の気象災害と情報の活用について（気象予報士 澤麻美氏）
- 「逃げキッド」を用いたマイ・タイムライン作成講習（気象予報士 澤麻美氏）



気象予報士 澤麻美氏



講習会の様子



マイ・タイムラインの作成（気象予報士 澤麻美氏）



自宅の水害リスクを確認



情報提供（水害への備え）
奈良県河川整備課



開会挨拶
高江田原本町長



閉会挨拶
大和川河川事務所長

○参加者からの感想

- ・風水害のタイムラインも大変勉強になりました。こういった準備があれば、地震時にも役立つことがあると思います。備えることが出来ると思います。
- ・在宅避難が良いのか？避難所への避難した方が良いのか？迷うが、どの場面で避難所へ行けばよいのか、自身の中で明確にする必要がある。
- ・避難先へのルートが自宅より浸水しやすいエリアを通る必要がある場合は、避難するべきかどうかの判断が難しいのではないかと思います。
- ・今後もこの様な講習会を実施してほしい。
- ・タイムラインでさらに自身の行動すべき事項などを作成したい。



会場駐車場にある地下貯留施設の視察



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 流域治水課
〒582-0009 大阪府柏原市大正2-10-8 TEL 072-971-1381



すみずみで守る、を主流に。